

コースコード：CI-CLCEI

税込価格：660,000円 (税抜価格：600,000円)

日数：5日間

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・ネットワーク技術の知識・音声とビデオの知識
- ・シングルサイトでのダイヤルプラン、PSTNゲートウェイ、SIPトランクなどのCisco Unified Communications Managerの経験をお持ちの方・Cisco Collaborationのコアテクノロジーに関する知識
- ・SIPおよびXMPPシグナリングプロトコルの基礎・Cisco Unified Communications Managerのコラボレーションコールコントロールの基礎知識

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

[CLFNDU \(Understanding Cisco Collaboration Foundations\)](#)

[CLCOR \(Implementing and Operating Cisco Collaboration Core Technologies\)](#)

受講対象者

- ・CCNP Collaboration認定の取得を目指す方
- ・シスコ認定スペシャリスト - Collaboration Cloud & Edge Implementationの取得を目指す方
- ・Cisco Collaborationのクラウドソリューションおよびエッジソリューションの設計、実装、およびトラブルシューティングに携わるコラボレーションエンジニア
- ・Cisco Collaborationのクラウドソリューションおよびエッジソリューションのサポートとトラブルシューティングに携わるアドミニストレータ

コース概要

このコースでは、B2Bコール、リモートワーカー向けのCisco Mobile and Remote Access、認証オプション、その他のCisco Expresswayシリーズの機能など、Cisco Expresswayシリーズのソリューションを理解します。また、Webexソリューションの詳細、Cisco オンプレミスソリューションとクラウド上のWebex Meetingsのハイブリッド統合のメリットについても学習します。

目的

- ・Cisco Expressway Coreの機能とコラボレーションアーキテクチャ内の機能について説明する
- ・Cisco Expressway Coreの追加機能について説明する
- ・Cisco Unified Communications ManagerとCisco Expresswayシリーズの統合を設定しトラブルシューティングを行う
- ・B2B通話用のCisco Collaborationソリューションを設定しトラブルシューティングを行う
- ・Cisco Expresswayシリーズを使用してB2B通信を保護する方法について説明する
- ・Mobile and Remote Access (MRA) 機能について説明する
- ・Cisco Unity ConnectionおよびCisco Unified Communications Manager IM & Presenceサービスとの統合を含む、Cisco Expressway MRAのセキュリティと統合オプションについて説明する
- ・Cisco Webexクラウドベースのコラボレーションの展開モデル、Webex Control Hub内のユーザーとサイトの管理、およびその他の管理タスクについて説明する
- ・Cisco Webexハイブリッド サービスについて説明する



アウトライン

- ・ Cisco Expresswayシリーズの設定とトラブルシューティング
- ラボ 1: 仮想化されたCisco Expresswayの導入
- ラボ 2: Cisco Expresswayシリーズの初期設定
- ラボ 3: Cisco Expresswayシリーズへのエンドポイントの登録
- ラボ 4: 通話検索の履歴と登録
- ラボ 5: トラブルシューティングツール
 - ・ Cisco Expresswayの追加機能の設定
- ラボ 6: Cisco Expresswayシリーズの帯域幅管理と登録制限の設定
- ラボ 7: Cisco Expresswayシリーズのエンドポイント登録とローカルダイヤルプランのトラブルシューティング
- ラボ 8: Cisco Expresswayシリーズのセキュリティ機能の設定
 - ・ Cisco Unified Communications ManagerとCisco Expresswayシリーズの設定とトラブルシューティング
- ラボ 9: Cisco Expressway-Cと接続するためのCisco Unified Communications Managerの設定
- ラボ 10: Cisco Unified Communications ManagerとCisco Expresswayシリーズの統合のトラブルシューティング
- ラボ 11: Cisco Unified Communications ManagerとCisco Expresswayシリーズの統合の設定
 - ・ 企業間のCisco Collaborationソリューションの設定とトラブルシューティング
- ラボ 12: 企業間Cisco Collaborationソリューションの実装
- ラボ 13: Cisco Expresswayシリーズでの企業間通話のトラブルシューティング
 - ・ 企業間通信の保護
- ラボ 14: B2B Cisco Collaboration通信の保護
 - ・ モバイルアクセスとリモートアクセスの設定とトラブルシューティング
- ラボ 15: Cisco ExpresswayシリーズでのMRAの設定
- ラボ 16: Cisco ExpresswayシリーズでのMRAのトラブルシューティング
 - ・ モバイルアクセスとリモートアクセスの統合と保護
- ラボ 17: 追加のアプリケーション統合によるMRAの構成
 - ・ Cisco Webex Control Hubとユーザのインポート
- ラボ 18: Cisco Webex統合の準備
 - ・ Cisco Webexハイブリッドサービス